

参加者の方へ

参加者の方へ

1. 11月25日(金)・26日(土)ともに午前8時30分より、参加受付を開始いたします。
2. 学会参加費(20,000円)と引き換えに領収書兼用の参加章をお渡しします。所属・氏名をご記入の上、ご着用ください。会期中は名札の無い方の入場をお断りします。
3. 参加章の再発行はいたしませんので、ご了承ください。
4. 学部学生、初期研修医の参加費は無料です。総合受付にお申し出ください。(研修身分証明書、学生証を提示ください)
5. プログラム抄録集は、日本胎盤学会会員の先生には事前にご送付いたします。当日必ずお持ちください。当日販売は、1冊2,000円です。
6. プログラム抄録集のご所属表記については、一部修正、省略させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。
7. ①日本産科婦人科学会専門医出席証明は、研修シール(10単位)の発行に代わり、「e医学会カード」により専門医出席証明を行いますので、会員の皆様は「e医学会カード」をご持参ください。
②日本産婦人科医学会の研修参加証明書は、従来通りシールを各日発行いたしますので、受付にて記名後お受け取りください。
※後日の再発行はできません。
8. 日本産科婦人科学会の日本専門医機構への専門医申請のための受講証明書につきまして本学術集会・研究会では、日本産科婦人科学会の日本専門医機構への専門医申請のための受講証明を発行する対象セッションを以下に決定いたしました。

■対象セッション(領域別講習)

11月25日(金) 11:40~12:40 第1会場(2F 鳳凰 東)

ランチョンセミナー1「難治性絨毛癌に対する化学療法-世界絨毛性疾患会議と最新の動向-」

11月25日(金) 11:40~12:40 第2会場(2F 鳳凰 中)

ランチョンセミナー2「妊娠性絨毛性疾患の病理診断」

11月26日(土) 12:20~13:20 第1会場(2F 鳳凰 東)

ランチョンセミナー3「近赤外線分光法による胎児・胎盤モニタリング」

※「e医学会カード」により各会場入口で受講証明を行いますので、会員の皆様は「e医学会カード」をご持参ください。

※途中入出・退出等で受講時間が不十分な場合は、認定できない可能性もありますのでご注意願います。

演者の方へ

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。

- (2) 会場へは、1. USBメモリ、2. CDR、3. パソコン本体、以上1～3のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。

- (3) 講演開始30分前迄に会場のPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前迄にPC受付へお越しください。

- (4) 「発表者ツール」機能は使用できません。

- (5) PC受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮願います。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。

2. USBメモリ、またはCD-R (RW不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) 発表用のパソコンは下記仕様のものでご用意しております。

Windows版PowerPoint 2007/2010/2013

※Macintoshをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

※iPad等タブレットPCは使用できません。

※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

- (2) フォントはOS標準のもののみご使用ください。

- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。

- (4) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。

- (5) CDR (RW不可) への書き込みは、ISO 9660方式をお使いください。

※パッケージ方式ですと、会場PCで読み込めない恐れがあります。

3. ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。

- (2) 画面の解像度は、XGA (1024×768) でお願いいたします。

- (3) PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。

※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。

- (4) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニD-sub15ピンです。

PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。

※特にVAIO、MacBook等小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

- (5) スクリーンセーバー、省電力設定、パスワード設定は事前に解除願います。

- (6) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。

4. 発表時間および質疑応答時間

一般演題 発表 6分、質疑 3分

ワークショップ 発表 9分、質疑 3分

シンポジウム 発表12分、質疑 4分

(今回、ワークショップ、シンポジウムにおける総合討論は行いません)

5. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りとする。

(1) 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはならない。

(2) □演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示した上で、利益相反状態の有無を述べる。

演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとする。

<p>第〇〇回 日本胎盤学会学術集会 第〇〇回 日本絨毛性疾患研究会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇 所 属： △△△△ 産婦人科</p>	<p>第〇〇回 日本胎盤学会学術集会 第〇〇回 日本絨毛性疾患研究会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇 所 属： △△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <p>役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ</p>	<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>

※上記のひな形（PowerPoint）は本学術集会・研究会ホームページからダウンロードできる。

※開示すべき利益相反状態は、本抄録集に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間に適応される。

座長の方へ

1. セッションの開始15分前までに次座長席にご着席ください。
2. セッションの進行は座長に一任いたしますが、定刻のプログラム進行にご協力ください。

その他

●撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

ご協力いただきますようお願いいたします。

交通案内



※バスのりば（番号）は変更になる可能性がありますので、最新の情報はご自身にてご確認ください。

【JR「和歌山」駅より】

- タクシー…約10分
- バス…約20分（2番のりば）「和歌山県庁前」バス停下車（バス停より徒歩約5分）
- 徒歩…約35分

【南海電鉄「和歌山市」駅より】

- タクシー…約5分
- バス…約15分（9・10番のりば）「和歌山県庁前」バス停下車（バス停より徒歩約5分）
- 徒歩…約20分

【関西国際空港→和歌山への行き方】

空港リムジンバス「関西空港」（3番のりば）→JR「和歌山」駅 約40分

【大阪国際空港（伊丹空港）→和歌山への行き方】

空港リムジンバス「大阪空港」→「あべの橋（天王寺）」
 （大阪空港南ターミナル11番のりば or 大阪空港北ターミナル1番のりば）
 JRに乗り換え、JR「天王寺」駅 特急くろしお乗車→JR「和歌山」駅 約90分

【新大阪駅→和歌山への行き方】

JR「新大阪」駅 特急くろしお乗車→JR「和歌山」駅 約60分

【大阪駅→和歌山への行き方】

JR「大阪」駅 JR紀州路快速乗車⇒JR「和歌山」駅 約85分

会場案内

ホテルアバローム紀の国

2F

